

中国湖南省で淡海環境プラザが実施する JICA 草の根技術協力事業 が紹介されました

掲載日：2018年11月30日

滋賀県と中国湖南省の友好提携 35 周年を記念し、11 月 13 日に湖南省長沙市で「洞庭湖—琵琶湖水生態持続可能な発展シンポジウム」が開催されました。

淡海環境プラザは、JICA 草の根技術協力事業として、多くの水処理関連企業の協力を得て、「湖南省洞庭湖流域農村水環境改善プロジェクト」に取り組んでおり、その活動成果が野崎滋賀県琵琶湖環境部技監から紹介されました。

また、当プラザではこのプロジェクトの一環として、湖南省住民の環境意識を高めるため、日本の取り組みを例とした「環境ポスターコンクール」の開催を提案し、今秋に三眼塘村、光明村および長沙市内の各 1 小学校において児童を対象としたポスターコンクールが開催され、この中から優秀作品が当シンポジウム会場に掲示されました。

■ シンポジウムの様子



野崎滋賀県琵琶湖環境部技監によるプロジェクトの紹介



パネルによる JICA 草の根技術協力事業の紹介 (会場にて)



環境ポスターコンクール優秀作品の紹介 (会場にて)